

第2回 臨床研究部会議事録

日時：2009年1月23日（土）17時30分～18時15分

場所：大阪科学技術センター 403号会議室

出席者（順不同）：小林哲也、南毅生、三宅龍二、高橋雅、松村精、入江充洋、井関敦公、鷲塚章、
敬称略（合計8名）

委任者（順不同）：辻本元、敬称略（合計1名）

議長：小林哲也（臨床研究部会 部会長）

書記：鷲塚章

下記のとおりご報告申し上げます。

1. 報告事項

(ア) なし

2. 審議事項

(ア) 乳腺癌の前向き研究を引き継ぐ具体的な方法について

「乳腺癌に対する化学療法の効果」の研究を推進する。

事務局を臨床研究部会が引き継ぐことを本会で承認頂く。

ホームページおよび学会誌にて乳腺癌の臨床研究の再告知の依頼、特にコントロール群も必要であることを強調する。

該当症例の登録受付は全部会員が担当（9人）。

部会員の名簿を学会誌に公開。ホームページは迷惑メール予防のため避ける。

ホームページ上で現在の症例集積状態などを可能な限りリアルタイムで公示してもらう。

協和発酵からドキシソルピシンを提供してもらえないかを南先生が交渉する。

(イ) 臨床研究部会員の臨床研究テーマについて

臨床研究に対する意識向上のため、部会員が少なくとも1回は臨床研究を企画・実践する。

その際の研究デザイン、データのまとめ方、統計学的解析に関しては、松島先生のお力を借りながら小林が手伝う。

(ウ) 3. 日本獣医がん学会内での臨床研究発表会の開催について

夏の日本獣医がん学会で4題程度の臨床研究を発表可能な枠をリクエストする。

3. その他

4. 次回会議開催予定

(ア) 日時：2010年7月10日（土） 時間および場所は未定。

(イ) 出席予定者：日本獣医がん学会臨床研究部会部会員